

2015年11月21日(土)14:00～名細市民センター「第17回・男のゆうゆう塾」

第14回「応援団演技・演奏」松高 応援部・吹奏楽部 司会 竹内好夫(会員)

「男の生涯現役学」と共催 名細地区子どもサポート委員会の協賛

出席者(120名) 南、弓野、青山、上野、斉藤、遠藤、浦野、吉田、辻、御菩薩木、金田、栗栖、
竹内、佐藤、永山、大島、江田、鈴木、渡辺、新井、加藤健、橋本、神谷、(一般97名)

長い期間準備を重ねてやっと実現した高校生による講座です。松山高校から校長先生、部の顧問の先生、後援会の人達、応援部員17名、吹奏楽部員29名の方々が来てくれました。応援団旗は天井の高さの問題で中止しました。地元の中学生は行事が重なり残念ですが不参加となりましたが、中高年の人達で満席になりました。



2015年11月21日(土)14:00～名細市民センター「第17回・男のゆうゆう塾」

第14回「応援団演技・演奏」松高 応援部・吹奏楽部 司会 竹内好夫(会員)

大太鼓、吹奏楽、に合わせた大きな叫び声、機敏な動作、気迫、集中力、団結力、汗、汗、汗、身近で見ると自分達も飛び上がりたい気持ちにかられ感動します。ピュアな青春時代を思い出させてくれた演技でした。終わってから部員への質疑で、サポート委員長から、一般の人から、塾員から色々な質問がありました。



2015年11月21日(土) 14:00～名細市民センター「第17回・男のゆうゆう塾」

第14回「応援団演技・演奏」松高 応援部・吹奏楽部 司会 竹内好夫(会員)

当日、楽器の運送から舞台の設営、駐車場案内、会場受付、まで塾員が行いました。応援団の靴で舞台を傷つけないようにシートをテープで貼ったら、後、シートにテープが着いてしまい剥がすのが大変でした。一つの登録グループが大きなイベントを、公民館や子どもサポートの御協力で、行う事が出来て、感謝しています。大成功でした。

